



「祇王井川」は、平清盛から寵愛を受けた妓王の願いによって一日にして掘られたものと伝えられている。野洲町には、このいにしへの伝説が偲ばれる石積み護岸が随所に残り、歴史的価値の高いこの川を妓王伝説とともに後世に伝えるために、整備事業が行われた。

施工にあたっては、石積みの護岸と調和するように自然石を使用して太鼓橋、階段状の洗い場を設置した。また、妓王と妓女が白拍子として舞う姿を表した鋳鉄製のモニュメントを据えつけ、夜間にはライトアップによりその姿が浮かび上がるようになっていた。さらに、モニュメントの説明板の前に立つと音楽が奏でられる装置がついており、このメロディは町民ミュージカル『妓王乱舞』の主題曲である。

DATA・BOARD ④

- ① 滋賀県野洲郡野洲町小篠原
- ② 延長：100m，幅員：2.1m
- ③ 石積み護岸，モニュメント，照明灯，音響装置ほか
- ④ 御影石，鋳鉄ほか



48

祇
お
井
川

● 自然とふれあう水辺づくり